

# 資料 1

- ・健康ちば21(第2次)目標及びデータソース一覧



## 健康ちば21(第2次)目標及びデータソース一覧

- ・現状欄に示す数値がH22年以外の場合、(H 年(年度))と表記。
- ・目標年をH34年以外に設定する場合、(H 年(年度))と表記。

### 健康寿命の延伸・健康格差の実態説明と縮小に関する目標

	目標項目	現状(H22年)	目標(H34年)	データソース
1	健康寿命の延伸 (日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	男性	71.62年	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 厚生労働省算出
		女性	73.53年	
2	健康格差の縮小 (日常生活に制限のない期間の平均の市町村格差の縮小)	男性	2.19	市町村格差の縮小 千葉県算出
		女性	2.14	

個人の生活習慣の改善とそれを支える環境の整備に関する目標

(1) 栄養・食生活

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース	
1	適正体重を維持している者の増加(肥満BMI25以上・やせBMI18.5未満の減少)	20～60歳代男性の肥満者割合	33.2%	28.0%	「県民健康・栄養調査」
		40～60歳代女性の肥満者割合	22.1%	19.0%	
		20歳代女性のやせの者の割合	19.0%	15.0%	
2	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加	全体		H25年度調査結果により設定	生活習慣アンケート新規項目として設定
		一人暮らしの者			
3	1週間に朝食を摂る日が6～7日の者の割合の増加	30～40歳代男性	59.2% (H23年度)	増加傾向へ	生活習慣アンケート
		20歳代女性	54.4% (H23年度)		
4	食塩摂取量の減少(1日あたり)	男性	11.8g	9.0g	「県民健康・栄養調査」
		女性	10.3g	7.5g	
5	野菜と果物の摂取量の増加(1日あたり)	野菜摂取量の平均値	267g	350g	「県民健康・栄養調査」
		果物摂取量100g未満の者の割合	60.1%	30.0%	
6	健康ちば協力店登録数の増加	923店舗 (H23年度)	1,100店舗 (H29年度)	栄養改善実績報告	
7	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価改善を実施している特定給食施設の割合の増加	参考値:管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合	84.1% (H23年度)	90.0%	衛生行政報告例

(2) 身体活動・運動

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース		
1	日常生活における歩数の増加	20歳以上	男性	7,360	8,800	「県民健康・栄養調査」
			女性	6,203	7,700	
		上記のうち70歳以上	男性	5,140	6,600	
			女性	4,139	5,600	
2	運動習慣者の割合の増加	40～64歳	男性	18.1% (H22年度)	28%	特定健診の標準的質問項目
			女性	16.7% (H22年度)	27%	
		65歳以上	男性	27.8% (H22年度)	38%	
			女性	23% (H22年度)	33%	
3	ウォーキングロード、地域独自の体操等を紹介している市町村の数の増加(参考値)	46市町村 (H24年)	54市町村	各市町村HP		

(3) 休養

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース
1	睡眠による休養を十分とれていない者の割合の減少	23.9% (H23年度)	20%以下	生活習慣アンケート
2	睡眠で十分休養がとれている者の割合の増加(参考値)	38.6% (H22年度)	70.0%	特定健診の標準的質問項目
3	週労働時間60時間以上の雇用者の割合の減少		H25年度調査結果により設定	生活習慣アンケート新規項目として設定

(4) 飲酒

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース
1	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(一日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者)の割合の減少	男性		H25年度調査結果により設定 生活習慣アンケート新規項目として設定
		女性		
2	未成年者の飲酒をなくす 15歳～19歳	男子	13.9% (H23年度)	0%
		女子	15.2% (H23年度)	0%
3	妊娠中の飲酒をなくす		0%(H26年)	妊娠届出時の聞き取り(今後市町村への協力依頼。協力できる市町村のみ)

(5) 喫煙

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース	
1	成人の喫煙率の減少	男性	29.3% (H23年度)	20.0%	
		女性	8.7% (H23年度)	5.0%	
2	未成年者の喫煙をなくす 15歳～19歳	男子	5.6% (H23年度)	0%	
		女子	0% (H23年度)	0%	
3	妊娠中の喫煙をなくす	5.0% (H22参考値)	0%	妊娠届出時の聞き取り(今後市町村への協力依頼)	
4	禁煙の施設	行政(県)	99.1%	100%	千葉県資料
		行政(市町村)	92.0%	100%	千葉県資料
		医療機関	88.5%	100%	千葉県資料
5	受動喫煙の機会を有する者の割合の減少	職場		H25年度調査結果により設定 生活習慣アンケート新規項目として設定	
		家庭			
		飲食店			
6	禁煙外来の増加(医療機関数)	426 (H24年)	増加	ニコチン依存症管理料算定医療機関	

(6) 歯・口腔の健康

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース
1	60歳代における咀嚼良好者の増加		H25年度調査結果により設定	生活習慣アンケート新規項目として設定
2	80歳以上で20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	23.8% (H23年度)	25.0%以上 (H27年度)	生活習慣アンケート
3	40歳代で喪失歯のない者の割合の増加	50.4% (H23年度)	75.0%	生活習慣アンケート
4	40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	41.5% (H23年度)	25.0%	成人歯科健康診査(歯周病疾患検診)
5	60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	50.2% (H23年度)	45.0%	成人歯科健康診査(歯周病疾患検診)
6	3歳児でむし歯がない者の割合が80%以上である市町村の増加	13市町村 (H23年度)	32市町村	3歳児歯科健康診査
7	12歳児(中1)の一人平均むし歯数が1.0歯未満である市町村の増加	9市町村 (H23年度)	27市町村	児童生徒定期健康診断結果
8	過去1年間に歯科健診を受診した者の割合の増加(20歳以上)	39.7% (H23年度)	65.0%	生活習慣アンケート

ライフステージに応じた心身機能の維持・向上に関する目標

(1)こころの健康づくり

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース	
1	自殺者の減少(人口10万人当たり)	男性	29.9	25.1(H28年)	厚生労働省「人口動態統計」
		女性	13.4	10.1(H28年)	
2	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少		H25年度調査結果により設定	生活習慣アンケートの新規項目として設定	
3	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加		H25年度調査結果により設定	生活習慣アンケートの新規項目として設定	
4	自分には良いところがあると思う児童の増加	75.8% (H24年度)	増加へ	全国学力・学習状況調査	

(2)次世代の健康づくり

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース	
1	全出生数中の低出生体重児の割合の減少	9.2%	減少傾向へ (H26年)	厚生労働省「人口動態統計」	
2	肥満傾向にある子どもの割合の減少 (小学5年生の中等度・高度肥満児の割合)	男子	4.9% (H22年度)	減少傾向へ (H26年)	全国体力運動能力、運動習慣等調査
		女子	2.8% (H22年度)		
3	朝食を毎日食べている子どもの割合の増加(小学5年生)	88.6% (H24年度)	100%に近づける	全国学力・学習状況調査	
4	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	男子	62.0% (H22年度)	増加傾向へ	全国体力運動能力、運動習慣等調査
		女子	38.1% (H22年度)		
5	月～金の間1日にどれくらいの時間睡眠をとることが多いですか(8時間以上の者の割合)	72.0% (H24年度)	増加傾向へ	全国学力・学習状況調査	
6	月～金の間1日にどれくらいの時間テレビやビデオDVDを見たり聞いたりしますか(3時間以上の者の割合)	42.3% (H24年度)	増加を抑制	全国学力・学習状況調査	
7	月～金の間1日にどれくらいの時間テレビゲームをしますか(2時間以上の者の割合)	24.9% (H24年度)	増加を抑制	全国学力・学習状況調査	
8	家の人と普段(月～金曜日)夕食を一緒に食べる子どもの割合の増加	小学5年生	88.4% (H24年度)	増加傾向へ	全国学力・学習状況調査
		中学2年生	80.8% (H24年度)		

(3)高齢者の健康づくり

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース	
1	要介護認定者の増加の抑制	19万人 (H23年度)	22万3千人以下 (H26年度)	介護保健事業報告 高齢者保健福祉計画	
2	低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	18.4% (参考値)	22.0%	「県民健康・栄養調査」	
3	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少 (千人当たり)	男性	329人	300人	国民生活基礎調査
		女性	359人	320人	
4	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している県民の割合の増加		H25年度調査結果により設定	生活習慣アンケート新規項目として設定	
5	高齢者の社会参加の促進(就業または何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加)	男性	(参考値:何らかの地域活動をしている高齢者の割合)	H25年度調査結果により設定	生活習慣アンケート新規項目として設定
		女性			

生活習慣病の発症予防と重症化防止に関する目標

(1)がん

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース	
1	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 (10万人当たり)	79.6 (H23年)	72.7 (H27年)	厚生労働省「人口動態統計」	
2	がん検診の受診率の向上	胃がん (40～69歳)	男性	35.6%	40% (H28年)
			女性	31.0%	
		肺がん (40～69歳)	男性	26.7%	40% (H28年)
			女性	26.1%	
		大腸がん (40～69歳)	男性	28.9%	40% (H28年)
			女性	26.7%	
子宮頸がん(20～69歳)		39.9%	50.0%		
乳がん(40～69歳)		43.0%	50.0%		
3	子宮頸がん予防ワクチン接種率	71.8%	95.0%	千葉県資料	
4	精密検査結果等の把握割合(胃がん)	83.2%	90.0%	保健事業関係補足調査	

(2)循環器疾患

目標項目		現状(H22年)	目標(H34年)	データソース
1	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少 (10万人当たり)	男性	47.7	40.2
		女性	27.3	25.0
2	急性心筋梗塞の年齢調整死亡率の減少 (10万人当たり)	男性	20.3	17.5
		女性	8.4	7.5
3	高血圧の改善 (収縮期血圧の中央値の低下)	男性 (40～74歳)	130mmHg (H22年度)	126mmHg
		女性 (40～74歳)	128mmHg (H22年度)	124mmHg
4	脂質異常症の減少  LDL-C160mg/dL 以上の者	男性 (40～74歳)	9.2% (H22年度)	6.9%
		女性 (40～74歳)	14.3% (H22年度)	10.7%
5	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少 (平成20年度と比べて25%減少)	男性 (40～74歳)	43.2% (H22年度)	33.2% (H27年度)
		女性 (40～74歳)	15.3% (H22年度)	13.0% (H27年度)
6	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	健康診査	34.9%	70.0%
		保健指導	19.0%	45.0%

### (3)糖尿病

	目標項目	現状(H22年)	目標(H34年)	データソース
1	合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少	802人	738人	(一社)日本透析医学会「慢性透析患者に関する基礎調査」 *患者調査における年末患者数
2	治療継続者の割合の増加	88.1% (H23年度)	95.0%	生活習慣アンケート
3	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者(HbA1cがJDS値8.0%(NGSP値8.4%)以上の者)の割合の減少	男性	1.6%	「特定健診・特定保健指導に係るデータ分析」
		女性	0.7%	

### (4)COPD

	目標項目	現状(H22年)	目標(H34年)	データソース
1	COPDの認知度の向上		H25年度調査結果により設定	生活習慣アンケートの新規項目として設定

### つながりを生かし、健康を守り支える環境づくりに関する目標

	目標項目	現状(H22年)	目標(H34年)	データソース
1	地域のつながりの強化(居住地域でお互いに助け合っていると 思う人の割合の増加) (参考値:自分と地域のつながりが強い 方だと思ふ割合)		H25年度調査結果により設定	生活習慣アンケート新規項目として 設定
2	健康づくりを目的とした活動に 主体的に関わっている人の割合の 増加 (参考値:健康や医療サービスに関係 したボランティア活動をしている割合)	2.7%(H23年)	25.0%	総務省「社会生活基本調査」都道府 県別データ
3	健康づくりに関する活動に取り組み 自発的に情報発信を行う企業・団 体の増加	12団体 (H23年度)	100団体	Smart Life Projectの参画企業数